

2019(令和元)年6月20日

～アートエリア B1 開館 10 周年／京阪中之島線開業 10 周年記念～

「京街道(東海道五十七次)魅力再発見 2019 ステーションミュージックフェスタ」を開催します

- 7月14日(日) 東海大学附属大阪仰星高等学校吹奏楽部(枚方市駅)
- 7月27日(土) 日本センチュリー交響楽団(なにわ橋駅「アートエリア B1」)
- 7月30日(火) 京都両洋高等学校吹奏楽部(三条駅)

京阪ホールディングス株式会社(本社：大阪府中央区、社長：石丸昌宏)は、地域資源を生かした来訪・交流の促進や文化・観光の振興を目的として、「京街道(東海道五十七次)魅力再発見 2019」事業を展開しております。今般、文化音楽プログラムの一環として、「京街道(東海道五十七次)魅力再発見 2019 ステーションミュージックフェスタ」を開催します。

本イベントは、大阪・京都地区の広域を対象にした来訪・交流促進による沿線活性化の一環として、沿線地域の魅力ある都市空間創造とまちづくりの観点から、沿線の学校や交響楽団と連携事業を展開することで、駅を拠点とした地域活性化と学生への学外活動の場の提供を目指すものです。

枚方市駅、三条駅では、関西吹奏楽コンクールで活躍する高等学校の吹奏楽コンサートが、なにわ橋駅「アートエリア B1」では、豊中市に本拠地を置くオーケストラ「日本センチュリー交響楽団」のクラシックコンサートがそれぞれ楽しめます。各団体の素晴らしい演奏を間近で体感していただける本イベントにぜひご来場ください。

当社では、今後も地域の方々との連携を強化するとともに、地域の重要なコミュニケーション拠点である駅のさらなる活性化や情報発信力強化などに取り組むことで、魅力ある沿線づくりに貢献していきます。

詳細は別紙のとおりです。



ザ・シンフォニーホールで開催された
第30回定期演奏会の様子
(東海大学附属大阪仰星高等学校)



日本センチュリー交響楽団
の皆さん



ベルリンフィルハーモニーホールでの
演奏会の様子
(京都両洋高等学校)

(別 紙)

■概 要

イベント名：アートエリア B1 開館 10 周年／京阪中之島線開業 10 周年記念
「京街道(東海道五十七次)魅力再発見 2019
ステーションミュージックフェスタ」

1. 東海大学付属大阪仰星高等学校吹奏楽部コンサート
開催日時 2019 年 7 月 14 日(日)17 時～18 時
「FM ひらかた」で特別番組として生放送します。
場 所 枚方市駅中央改札口前
2. 日本センチュリー交響楽団アンサンブルコンサート
開催日時 2019 年 7 月 27 日(土)14 時～15 時(開場 13 時 45 分)
場 所 アートエリア B1(なにわ橋駅地下 1 階コンコース)
定 員 200 名(参加無料／当日先着順／入退場自由)
3. 京都両洋高等学校吹奏楽部コンサート
開催日時 2019 年 7 月 30 日(火)17 時～18 時
場 所 三条駅中央改札口前

■出演団体紹介

- ・東海大学付属大阪仰星高等学校中等部・高等学校

高校生 122 名、中学生 14 名で「勉強とクラブ活動の両立」を目標に、吹奏楽コンクールやマーチングコンテスト、定期演奏会、Xmas チャリティーコンサート、さらに幼稚園、小・中学校や地域の様々な行事での演奏など、幅広い活動を行っている。関西吹奏楽コンクールでは 2011 年から 8 年連続で金賞を受賞。近年は吹奏楽を通じた国際交流にも力を入れており、昨年国立台北藝術大学コンサートホールで初の海外公演も行った。

本年 3 月にはアートエリア B1「ステーションミュージックフェスタ」で演奏し、お客さまにも大いにお楽しみいただいた。

- ・京都両洋高等学校吹奏楽部 Kyoto Ryoyo Windband HERZ

戦前から活動していた同校の吹奏楽団は戦後に廃部となったが、2011 年に現顧問の葛城武周氏が着任し、9 名の部員と共に再出発を図った。強化クラブとして 9 年目を迎え、部員も 120 名を越す大所帯となり、コンクール&マーチング&アンサンブルで京都府代表に選出。全国大会にも出場し、2 月の全日本ポップス&ジャズバンドグランプリ大会では文部科学大臣賞を受賞した。隔年で開催している吹奏楽部修学旅行では今春、プラハドボルジャークホール公演、ベルリンフィルハーモニー公演を成功させた。

2016 年、2017 年と中之島まるごとフェスタ「電車公演」、2018 年はアートエリア B1「ステーションミュージックフェスタ」でも演奏し、お客さまにも大いにお楽しみいただいた。

・日本センチュリー交響楽団

1989年に活動を開始し、2019年に楽団創立30周年を迎え、現在は50名のメンバーが在籍している。飯森範親氏が首席指揮者を務め、多彩な活動を行っている。ザ・シンフォニーホールでのシンフォニー定期演奏会、ハイドンの交響曲全曲演奏・録音プロジェクト「ハイドンマラソン」を展開中のいずみ定期演奏会(いずみホール)、豊中市立文化芸術センターでの名曲シリーズと3つの拠点で定期的な演奏会を開催した。

オーケストラ体感コンサート「タッチ・ジ・オーケストラ」、特別支援学校コンサート、ユースオーケストラの運営といった教育プログラム、「豊中まちなかクラシック」(豊中市)、「ルシオール街かどコンサート」(滋賀県守山市)等の地域連携事業にも力を入れている。

■主催 京阪ホールディングス株式会社

■共催 京都両洋高等学校、東海大学附属大阪仰星高等学校、アートエリア B1

■協力 日本センチュリー交響楽団、京阪電気鉄道株式会社、株式会社エフエムひらかた

■後援 朝日新聞社、京都市、京都市教育委員会、枚方市

■お客さまのお問い合わせ先

京阪電車お客さまセンター

Tel. 06-6945-4560(平日 9時～19時、土休日 9時～17時)

以 上